

## 患者さんへ

当院では、下記の臨床研究を行っております。対象となる患者さんのデータを用いて行いますが、個人のお名前や個人を特定できる情報が公表されることはありません。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

研究課題名	当院地域包括ケア病棟における現状
研究責任者 (共同研究者)	請川諒 所属：津軽保健生活協同組合健生病院リハビリテーション科 (佐藤文勇 熊野洋平)
研究目的と意義	当院は2024年10月より地域包括ケア病棟として始動しました。地域包括ケア病棟としての入院料を算定するにあたって、患者の平均在棟日数は21日以内と定められており、短い在棟日数の間で質の高い医療を提供し、患者のADL向上が求められています。しかし、地域包括ケア病棟入院患者の在棟日数に影響を与える因子についての報告は少ないです。そのため本研究の目的は地域包括ケア病棟入院患者の在棟日数に影響を与える因子を明らかにすることであり、本研究の意義は入院患者の在棟日数短縮と質の高い医療を提供することの一助となることです。
調査対象となる方 (該当期間)	2024年10月1日から2025年3月31日までの期間に、当院地域包括ケア病棟に入院し、医師がリハビリテーション実施の指示を出した患者を対象とします。
研究方法 (使用する情報)	電子カルテに記載のある診療記録と検査データを利用します 基礎情報：年齢、性別、主診断名、入棟日・退棟日、リハビリテーション処方日・起算日、入棟前住居・退棟先、再入院の有無 医学的情報：併存疾患（シャールソン併存疾患指数）、BMI、GLIM基準、リハビリテーション開始日、介護度、入棟時・対棟時Barthel Index
研究期間	倫理委員会承認日（2025年8月8日）より1年間
個人情報の取り扱い	個人情報は厳正に管理し、利用する情報から氏名や住所などの患者さんを直接特定できる情報（イニシャル、生年月日、当院IDなど）は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
お問い合わせ先	この研究に関して新たに患者さんにしていただくことや負担は特にありません。本研究への参加を辞退される場合は、いつでもご遠慮なく研究責任者までご連絡ください。 参加を辞退されても患者さんが診療の上で不利な扱いをうけることはありません。 お問合せ先：津軽保健生活協同組合 健生病院（リハビリテーション科） 研究責任者：請川 謙 電話番号：0172-55-7717
備考	